

いしかり砂丘の風資料館紀要

第9巻

**BULLETIN OF THE ISHIKARI LOCAL MUSEUM**

**Volume 9**

**March, 2019**





口絵1. 2018年石狩浜・石狩川左岸河口の漂着物.

A：竹舟？

B：白い徳利（水面は石狩川とその右岸）.

## 口絵1. 2018年石狩浜・石狩川左岸河口の漂着物 Driftage on Ishikari Beach and left bank of Ishikari estuary.

### A. 竹舟？

2018年9月、石狩浜海水浴場にこんなものが漂着した。長さ10m近くあり小舟のように見える。竹と木、杉？の枝を組み合わせて作られている。竹にはまだ青みが残っていて、今年伐採されたとみられる。また生きたエボシガイが多数付着しているのが観察された。



### B. 白い徳利

2018年3月、石狩川左岸河口に完品の白い徳利が漂着していた。器高22cm胴径38cm底径6.5cm、容量は500ccで3合近い。石狩浜では幕末以降の陶磁器類の破片が多数漂着するが、壊れていない品はごくまれである。産地は北九州から新潟と広範囲で、徳利類では越後産焼酎徳利が多いが、この徳利は大きさが半分程度と小さいのが特徴だ。



(石橋 孝夫)



口絵2. 北海道石狩浜に漂着するアマモ.

A・B：石狩浜に漂着したアマモ，新鮮な状態（2018年12月8日）.

C：石狩浜に大量漂着したアマモ（2018年12月5日）.

## 口絵2. 北海道石狩浜に漂着するアマモ Eelgrass washed ashore on the Ishikari Beach.

石狩湾の最奥部にあたる石狩浜では、冬季、しばしばアマモ *Zostera marina* の漂着が見られる。アマモはアマモ科の被子植物で、内湾などの浅海砂泥底に生育する海草である。葉は幅5～8mm、長さ10～50cmのテープ状をしている。アマモの大群落「アマモ場」は、沿岸域の生態系を支え、また、水質浄化や底質の安定化にも寄与する（三重県農水商工部水産基盤室, 2008）。

石狩浜では、毎年10月から翌年の3月にかけて、海が時化した後に大量に漂着することが多い。石狩湾沿岸の浅海底にアマモ場が広がっていることは一般には認識されていないが、大量漂着はその存在を示唆している。

(志賀 健司)

### 引用文献

三重県農水商工部水産基盤室, 2008. アマモ場再生ガイドブック. 三重県農水商工部.



# いしかり砂丘の風資料館 紀要

## 第9巻

### 目次

#### 報告

- 石橋 孝夫：石狩浜漂着物考古学ノート3 2018年石狩浜・石狩川河口左岸採取の  
漂着物 擦文文化の遺物・白い徳利・竹舟？・赤煉瓦と丸瓦 …1
- 志賀 健司：北海道石狩浜における2006年～2019年のアマモの大量漂着 …9
- 荒山 千恵：ジオラマ製作から市内の遺跡を学ぶ―博物館の教育普及活動としての  
体験講座の効果と意義― …13
- 坂本 恵衣：厚田龍澤寺の龍神様について …21
- 志賀 健司：石狩湾東部沿岸における海生哺乳類ストランディングの記録 …25

#### 口絵

- 2018年石狩浜・石狩川左岸河口の漂着物 …i
- 北海道石狩浜に漂着するアマモ …iii

